

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和3年2月26日（金）10時30分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷調査官、知見主任安全審査官、伊藤係長、市森係員

大辻室長補佐、高松専門職、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

田中原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当10名（テレビ会議システムによる出席）

## 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
  - 4号機 S/C 内の残水の移送完了について
    - ✓ 4号機 R/B は 2020 年 8 月 29 日に床面が露出した一方で、S/C 内には残水が残っていた。この残水について、仮設ポンプにて 2021 年 1 月 18 日から滞留水移送配管を介して R/B に移送を実施し、2 月 17 日に移送を完了。
  - 3号機廃棄物地下貯蔵建屋原子炉冷却材浄化系廃樹脂貯蔵タンク室漏えい樹脂の回収について
    - ✓ 2020 年 9 月 1 日に確認した 3号機廃棄物地下貯蔵建屋（以下「当該 FSTR 建屋」という。）における廃液及び廃樹脂の漏えい事象について、漏えいした廃樹脂の回収・移送先として検討を進めてきた当該 FSTR 建屋の廃スラッジ貯蔵タンク (B) の健全性が確認できたことから、回収・移送作業を行う。
  - 2月13日の地震によるタンクの滑動（ずれ）等発生状況と対応
    - ✓ 2月13日地震を受けたタンク滑動及び連結管変位状況の調査結果
      - ◇ 全タンクを調査した結果、53基で滑動（最大19cm）を確認。
      - ◇ 特に R0 淡水、未処理水（Sr 処理水）及び濃縮廃液を貯留するタンクが置かれる D エリアにおける滑動が顕著だった。保護材除去前の点検で D エリアの連結管において、メーカー推奨変位量を超過する変位を確認したため、現在、保護材を外した詳細点検を実施中。
    - ✓ D エリアのタンク状況
      - ◇ 2月24日より詳細点検に合わせ、D エリアの全タンクの連結弁を閉状態にし、運用を一時的に停止。
      - ◇ 同日、D エリアには ALPS 処理水の運用に必要な R0 淡水タンクや未処理水（Sr 処理水）タンクがあるため、運用に問題がないことを確認するまで ALPS 設備等の運転も一時的に停止。
      - ◇ 2月25日午後、タンク運用を変更することで、安全性の確認をし、ALPS 設備等の運転を再開した。R0 淡水タンクには D エリア内で滑動がないタンクを、未処理水（Sr 処理水）タンクには滑動の発生していない H8 エリアのタンクを活用することとした。
    - ✓ 上記以外の処理水タンクの状況
      - ◇ 地震発生時に受け入れ中のタンクは、G4 南及び G1 エリアのタンクであったが、今回滑動は発生していない。
    - ✓ 今後の対応
      - ◇ 今回変位が確認された連結管は、対応を検討次第、交換を進める。

- ◇ 今後、敷地内で得られた地震計のデータも踏まえながら、地震対策の必要性や地震発生時の対応手順の見直し、部品の在庫確保等について再検討していく。

- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、今回滑動が生じなかったH8 G4南、G1エリアのタンクは、ALPS設備の運転のため連結管を開放状態で運用を続けるとしているが、今後の地震により当該連結管に異常が生じた場合、漏れ量は設けられている堰の容量を超過する恐れがあるため、今後の対応について至急の検討を求めた。また、今回確認された滑動量について、地震データ等をもとに解析評価するとともに、実施計画に示されている滑動量との関係について、今後の説明を求めた。

## 6. その他

### 資料：

- 使用済燃料プール水質状況について
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備スケジュール
- 汚染水対策スケジュール
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2021年2月19日～2021年3月4日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2021年2月19日～2021年2月26日）
- 各エリア別タンク一覧
- 汚染水等構内溜まり水の状況（2021.2.18時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- 4号機S/C内の残水の移送完了について
- 3号機廃棄物地下貯蔵建屋原子炉冷却材浄化系廃樹脂貯蔵タンク室漏れ樹脂の回収について
- 2月13日の地震によるタンクの滑動（ずれ）等発生状況と対応